

学校名 久喜市立栗橋西中学校
所在地 久喜市間鎌330-1
電話 0480(52)0206

1 本校の概要

本校は全校生徒 221 名、学級数 9 の小規模校である。学校教育目標は「学ぶ生徒 鍛える生徒 思いやる生徒」であり、目指す学校像「生徒と教師が夢や志をもち、ともに成長する学校」の実現を目指して、日々の教育活動を行っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ① 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ② 言語活動の充実など学力向上に結び付けた取組

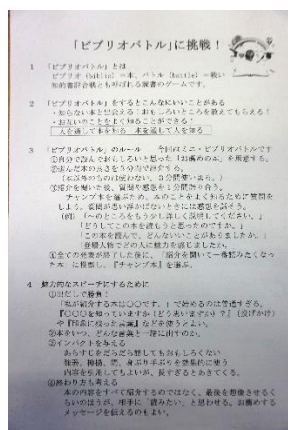
(2) 実践の概要

読書に親しみ、自分の考えを広げたり、深めたりすること、相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することをねらいとし、「ビブリオバトル」を実施した。

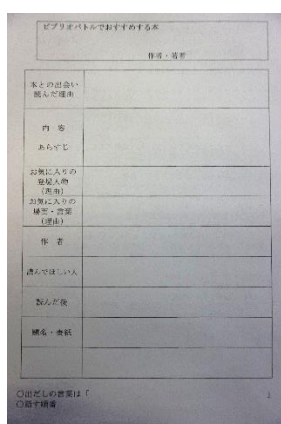
ア ミニビブリオバトル

「ミニビブリオバトル」を 2 学期の国語の授業で行うことを、1 学期最後の授業で予告し「ビブリオバトルでおすすめする本」を 1 冊選んでくることを 2、3 年生の夏休みの宿題とした。(資料 1)

生徒はプリントに、選んだ本との出会いやお気に入りの場面、読んだ後の感想などを書き込み、ビブリオバトルで話す材料をまとめた。(資料 2)



(資料 1)



(資料 2)

その後、1 分間のディスカッションタイムを設けて、本のことをさらに知るための質疑応答を行った。

クラス全員の発表が終了した後に、「紹介を聞いて一番読みたくなった本」に投票し、クラスの「チャンプ本」を決定した。

イ 全校ビブリオバトル

クラスで「チャンプ本」に選ばれた生徒（3 年生各クラス 2 名、2 年生各クラス 1 名、計 6 名）が全校で行われる「ビブリオバトル」に出場した。

全校ビブリオバトルは、持ち時間が 5 分間のため、代表生徒は放課後の時間を使って練習を重ね、内容をさらに充実したものにして本番に臨んだ。(資料 3)

6 人の発表後、全校生徒による投票が行われ、「チャンプ本」が決定した。(資料 4)



(資料 3)



(資料 4)

ウ 図書館と県民のつどい埼玉 2021 中学生ビブリオバトル

全校で「チャンプ本」に選ばれた生徒は、学校代表として、熊谷県立図書館主催の「図書館と県民のつどい埼玉 2021 中学生ビブリオバトル」にオンラインで出場し、予選を突破、見事決勝に進出した。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

・実践の視点①

自分では普段手に取らないような本や、本を紹介するクラスメイトのことを知る機会にもなった。

・実践の視点②

「ビブリオバトル」は、発表スキルを向上するための効果的な活動であった。特に出だしを工夫し、聞き手を引き付けようとする生徒が多かった。

(2) 今後の課題

ディスカッションタイムにおいて、特定の生徒のみが質問することが多く、他の生徒が積極的に質問できるように、バトラーと聞き手双方の指導が必要であると感じた。